

参加費  
 無料

# 2025年度 要配慮者利用施設向け 「防災講習会」及び「BCP 策定講習会」のご案内

南海トラフ地震等の大規模災害に備えるためには、要配慮者利用施設※職員の皆様の「防災に対する意識の向上」や「施設のBCP(業務継続計画)作成」が極めて重要となります。

あいち・なごや強靱化共創センターでは、要配慮者利用施設向けに「防災講習会」及び「BCP 策定講習会」を以下のとおり開催します。施設の利用者の方の大切な命を守るために、是非とも御参加ください。

※要配慮者利用施設：社会福祉施設、学校、医療施設その他の主として防災上の配慮を要する者が利用する施設

## 1. 開催概要

- (1) 主催 あいち・なごや強靱化共創センター  
 (2) 共催 愛知県、名古屋市、名古屋大学  
 (3) 協力 名古屋地方気象台、社会福祉法人菜花会、碧南市、碧南市介護サービス機関連絡協議会、熊本県御船保健所、特定非営利活動法人高齢者住まいる研究会  
 (4) 日程等

No.	開催回	日程	時間	定員(先着順)
①	防災講習会	2026年3月11日(水)	13時00分から16時45分	会場60名 オンライン200名
②	BCP策定講習会	2026年3月12日(木)	10時00分から17時00分	会場60名 オンライン200名

※各日程の開始5分前よりオリエンテーションを始めます。

※講習会を受講される方は、所属する施設等が作成している業務継続計画(BCP)や避難確保計画等の中で、水害への備え・発災時の対応がどうなっているか、事前に確認をお願いします。

- (5) 開催形式 「会場参加(名古屋大学減災館1階 減災ホール(名古屋市千種区不老町))」  
 又は「Zoom ウェビナーによるオンライン参加<sup>注1)注2)</sup>」

注1)「Zoom ウェビナー」を視聴いただけるインターネット環境が必要です。

注2)オンライン参加の場合は、グループワーク等、一部の内容には

ご参加いただけません。

ぜひ会場でのご参加を  
お待ちしております！

- (6) 定員 各回：会場参加60名(先着順 事前申込制)、Zoom 参加200名(先着順 事前申込制)  
 (7) 対象者 主に県内の要配慮者利用施設職員、介護・障害者相談支援専門員、社会福祉協議会職員、行政職員等  
 (8) 参加費 無料 (ただし、オンライン参加者の通信費は自己負担となります。)

## 2. お申込み・参加の流れ

- (1) お申込み期間 2月19日(木)10時00分から3月6日(金)17時00分まで  
 (2) お申込み方法 下記 Google フォームの URL 又は右記 QR コードよりお申込みください。



<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfsXD-AAGcnpYlV67SnT27MbOpZ9J4IcPsvclgk-ThupqmQA/viewform?usp=dialog>

- (3) お申込みに関する注意事項

- お電話でのお申し込みは、お受けできません。
- オンライン参加者には、3月9日(月)までにメールで資料・Zoom ウェビナー情報をお知らせする予定です。
- 資料・Zoom ウェビナー情報が届かない場合、申込み後のキャンセルを希望の場合、その他ご不明な点がある場合は、お手数をお掛けしますが、裏面の【お問合せ先】までご連絡ください。
- お預かりした個人情報、当センターにおいて、本講習会の開催に限って利用し、厳重に管理します。

### 3. プログラム

今回のテーマは「水害」です！

#### (1) 3月11日(水) 防災講習会

時間	内容	講師等
12:55～	オリエンテーション	
13:00 ～15:00	【グループ演習】 『かつてないほどの雨が降っている?! その時どうする? ~福祉施設における災害対応ワークショップ~』 ・福祉施設の風水害対応のシナリオについて、参加者同士で意見交換するワークショップを行う。 ※オンライン参加者は個人ワークとなります。	○名古屋大学減災連携研究センター 特任准教授 木作 尚子 氏 ○名古屋地方気象台 防災管理官 北河 重樹 氏 ○特定非営利活動法人高齢者住まいる研究会 理事長 寺西 貞昭 氏
15:15 ～16:45	【講義】 『新たな防災気象情報について』 ・2026 年5月下旬(予定)から運用が始まる新たな防災気象情報に関する講義及び同情報発表時の対応について解説を行う。	○名古屋地方気象台 防災管理官 北河 重樹 氏

#### (2) 3月12日(木) BCP 策定講習会

時間	内容	講師等
9:55～	オリエンテーション	
10:00 ～10:50	【被災施設講話】 『令和5年6月2日大雨での経験』 ・令和5年の大雨で施設が被災した際の状況等について報告。	○社会福祉法人菜花会 理事長 鈴木 佳彦 氏
11:00 ～12:00	【講義・意見交換】 『地域と連携した取組について』 ・碧南市が行政、介護事業所、住民と一緒にやっている、災害時を想定した訓練等の取り組みについて説明。	○社会福祉法人碧晴会 特別養護老人ホーム川口結いの家 (碧南市介護サービス機関連絡協議会) 施設長 齋藤 健 氏 ○碧南市高齢介護課地域支援係 主事 齊木 鉄馬 氏 ○特定非営利活動法人高齢者住まいる研究会 理事長 寺西 貞昭 氏
13:00 ～14:00	【講義】 『行政とともに考える災害対策～“その時”に慌てないために～』	○熊本県御船保健所 所長 小山 宏美 氏
14:00 ～15:30	【グループ演習】(体験ゲーム) 『災害想定ゲーム「KIZUKI」～水害バージョン～』 ・福祉施設等のBCP(事業継続計画)の策定支援を目的とした、災害時を具体的にイメージできるシミュレーションゲーム ※入所施設の方でなくても参加できます。 ※オンライン参加者は視聴のみとなります。	○特定非営利活動法人高齢者住まいる研究会 理事長 寺西 貞昭 氏
15:45 ～17:00	【講義・振り返り】 『BCP 策定のポイントについて』 ・BCP策定や運用のポイント、必要な研修・訓練についての講義 ・講習会全体の振り返り・まとめ	○特定非営利活動法人高齢者住まいる研究会 理事長 寺西 貞昭 氏

#### 4. 講習会の中止

以下のいずれかに該当する場合は講習会を中止します。中止の場合は、あいち・なごや強靱化共創センター WEB ページ(<https://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/kyoso/>)でお知らせします。

- 県内の一部または全域に大雨、洪水、暴風、高潮、波浪、大雪、暴風雪における警報又は大雨、暴風、高潮、波浪、大雪、暴風雪における特別警報、「伊勢・三河湾」又は「愛知県外海」における津波警報又は特別警報(大津波警報)のいずれかが発表され、かつ、県内の一部又は全域に相当規模の災害が発生した場合又は発生するおそれがある場合
- 南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)が発表された場合
- 県内で震度5弱以上、又は名古屋市中で震度4以上の地震が発生し、かつ、県内の一部又は全域に相当規模の災害が発生した場合又は発生するおそれがある場合
- その他、あいち・なごや強靱化共創センターが中止とすることが適切と判断した場合

【お問合せ先】 あいち・なごや強靱化共創センター<sup>(※)</sup> 担当: 上阪、原田

電話 : 052-747-6979(平日 10-12 時、13-17 時) メール : [kyoso@gensai.nagoya-u.ac.jp](mailto:kyoso@gensai.nagoya-u.ac.jp)

※大規模災害発生時においても、愛知・名古屋を中核とした中部圏の社会・経済活動が維持されるための研究開発や事業を産学官が戦略的に推進するため、愛知県、名古屋市、名古屋大学が、産業界と共に 2017 年6月に設立。